

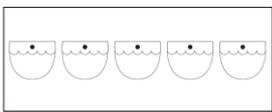
3歳児クラス 11月 第3回 「ポッケのワンピース」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保:「素敵でしょ!お母さんに作ってもらったの」とビニールワンピースを着て登場。 講:「ポケットがいっぱいね、みんなで数えてみようか」と声を揃えてポケットの数を数えていく。※背中にも注目させる。 講:「ブブノワさんもお母さんに作ってもらったみたい。どんなワンピースかな?」と絵本に繋げる。 	教材		
	読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①ブブノワさんのポケットの数を一緒に数えたり、どんなポケットか特徴をお話ししたりしながら、さまざまな動物が遊びにくるストーリーを楽しみ進める。 ②森の中での場面展開の部分ではシアターでのズームを上手く活用して細かな描写やそれぞれの場面を強調して見せていく。 		保育士の役割

がくしゅうタイム

活動①	描く	大きなポケットを描くことができる(自分なら何を入りたいか、絵や言葉で表現しようとする)	
設問	洋服にりんご(シール)が入るような大きな素敵なポケットを描いてあげましょう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講:「先生のエプロンにもポケットあるよ、いくつあるかな?数えてみよう」と子ども達と数える。「今日は何かいいいもの入っているかな」と覗き込む。 保:子ども達と一緒にになって「良いな。何が入っているのかな?」と声に出して考える。 講:「見たい?」と期待を持たせ「じゃーん!」と赤いシール提示。「これなんだ?」感覚行動で匂いを嗅ぎながら「今日は赤いりんご(シール)が入ってました」 保:「良いな!私もりんごが入るくらいの大きなポケットが欲しいな」と女の子になりきってプリント提示。 講:「まかせて!素敵なものいっぱい入る大きいポケット描いてあげる!」とクレヨン提示。「大きなポッケこのくらい?お花の模様にしてあげる」などと楽しそうに描く見本を見せる。描いた後「りんごのプレゼント入るかな?はいどうぞ」とシールを貼り大きさを意識させる。 ※先にシールを貼り「りんご(シール)よりも大きいポケット」と言いながら大きさを意識させて描いても良い。 保:「良いな、私達も素敵なポッケのワンピースが欲しい」と配布用プリント提示 講:「こんなにたくさん!皆も大きなポッケ描いてあげられるかな?」意欲を持たせてから全員でクレヨンの蓋を開けて準備する。 保:プリント配布。(シールを先に貼る場合は一緒に配布) 子:シールの大きさを意識して、シールよりも大きいポッケを描く。ワンピースに模様や色を塗っていく。 講保:ポケットが描けた子からシールを配布。個々に「ポケットにりんごと何入れたい?」など子どもの言葉を聞き会話を広げる。 ※余裕があれば、言えた子には余白に書き入れ記録しておくとも良い。 講:頃合いをみて終了の合図。クレヨンを片付け、皆で見せ合う。大きな素敵なポケットが描けたことを称賛。「女の子もありがとう!って言ってるよ。良かったね。またね~」とプリントを回収して<活動②>へ進む。 		教材
設問	位置	「〇番目」を理解して、正しい場所にシールを貼ることができる	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 1番右のポケットに赤いシールを貼りましょう 右から3番目のポケットに青いシールを貼りましょう 		

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「何かな…」期待を持たせてシール提示。「キャンディー！（青）ぶどうかな（赤）いちごかな」「無くしちゃうといけないから今日はこのポケットに入れて帰ろうか？」 保：プリント配布。 	P 2 P 2用シール （青、赤各1枚） ・皿（シールごみ用）
	数にチャレンジ <ul style="list-style-type: none"> 講：「ポケット全部でいくつあるかな？ 左から数えてみよう。」 子：講師と一緒に左右を確認し、ポケット（5個）を（左から）一つずつ指差しながら声を出して数える。 講：「全部でいくつあった？」「5個」を再度確認してシール配布。 「まずはちょっと味見」と言いながら感覚行動。食べる真似をしながら「甘い？ 何味？」などとシールを使って会話を楽しむ。 「今日は先生の言ったポケットに入れてね」と指示を出していく。 ①1番右のポケットに赤いキャンディー（シール）を入れましょう。 ②右から3番目のポケットに青いキャンディー（シール）を入れましょう。 ※この時「右・左」「1、2、3番目」それぞれ指差しながら、一緒に確認し貼って良い。 子：講師の指示を聞いて一緒になって指差しながら「右左」「〇番目」の場所を確認しシールを貼っていく（シールのゴミは皿の中） 講：子ども達の貼る様子を確認し指示通りポケットに入れられたことを称賛（花丸やスタンプを付けてあげると良い）して活動を終了する。 	保育士の役割 ・プリント、シール提示 ・プリント ・シール配布 ・理解できない子のフォロー ・称賛 ・プリント回収

数チャレ	ねらい	数	（左から）ポケットの数（5）を数えることができる。	教材
設問				
内容	活動		ポケットは全部でいくつありますか？（左から）数えてみましょう	保育士の役割
			※<活動②>の中で実施します。	

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	右腕のポケットに触れ、「向かい合うと反対に見える」「半分しか見えない」等の、見る位置（角度）によって見え方が変わることに触れながら読んだか
活動① 描く	大きさを意識させる言葉かけが出来たか 時間に余裕のある場合の対応（模様を描く）がクラスに合わせて行えたか
活動② 位置	「一番右」を確実に理解させながら、位置理解の指導を行えたか
数チャレ	活動②に含む

楽習タイム♪

*** テーマ・位置 ***

どこにある？

下の写真の様にコップなどを一列に並べて、おやつなど子どもが「欲しい」と思うものを隠して見つける遊びです。ヒントに位置のことは使ってみましょう。

<ヒント例>

右左を確認してから「一番右」「一番左」「左（右）から〇番目」「真ん中」等

※一列配置の理解ができたなら実際の棚や引き出しを使って「上から〇段目の一番右」等上下左右の空間認識へと繋がる言葉を意識して理解に繋げてみるのも良いですよ

左から2番目に
素敵なもの
入ってるよ！



1・2ここに
あった！

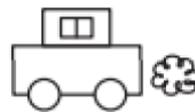


日頃そこ・ここ・あそこ…曖昧な言葉使っていませんか？
生活の中でこそ位置を表すことは意識して使ってみてください。理解の近道です。



今月のえかきリズム

*** くるま ***



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

